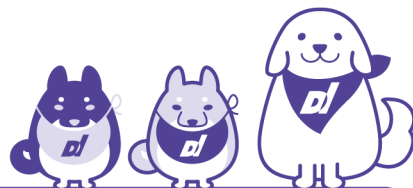




まえじま ゆうこ
前島 優子

担当 賃貸管理部 お客様係



暦の上では9月を迎えましたが、まだまだ暑い日が続いております。お身体に気を付けてお過ごしください。

さて、私は然程読書家でないので読んだのは何年も前になります。幼少期からオカルト好きのため怪奇ものなどは手広く手をつけていたのですが、定番中の定番である京極夏彦の小説を読んだことがないことに気付き看板作品の姑獲鳥の夏を購入しました。小難しい言い回しが多くありますが会話劇が多いため、普段から演劇を見に行ったりしていると比較的入りやすいように感じました。京極作品はなんといっても圧巻のページ数。600ページオーバーのため読み進めると序盤を忘れてしまい、戻りつつ読むので時間が非常にかかったのは今でも忘れません。

それでも読破できたのは内容の面白さあってこそ。間が空くと忘れてしまうので、まとめて時間が取れる方にオススメです。姑獲鳥の夏でハマってしまい、そのまま魍魎の匣も購入したのですがこちらは1000ページ超え。読み途中で忙しかったことから何年も放置してしまっています。電子より紙派のため、厚い文庫本の重さに耐えられるうちに再チャレンジしたいと思います。